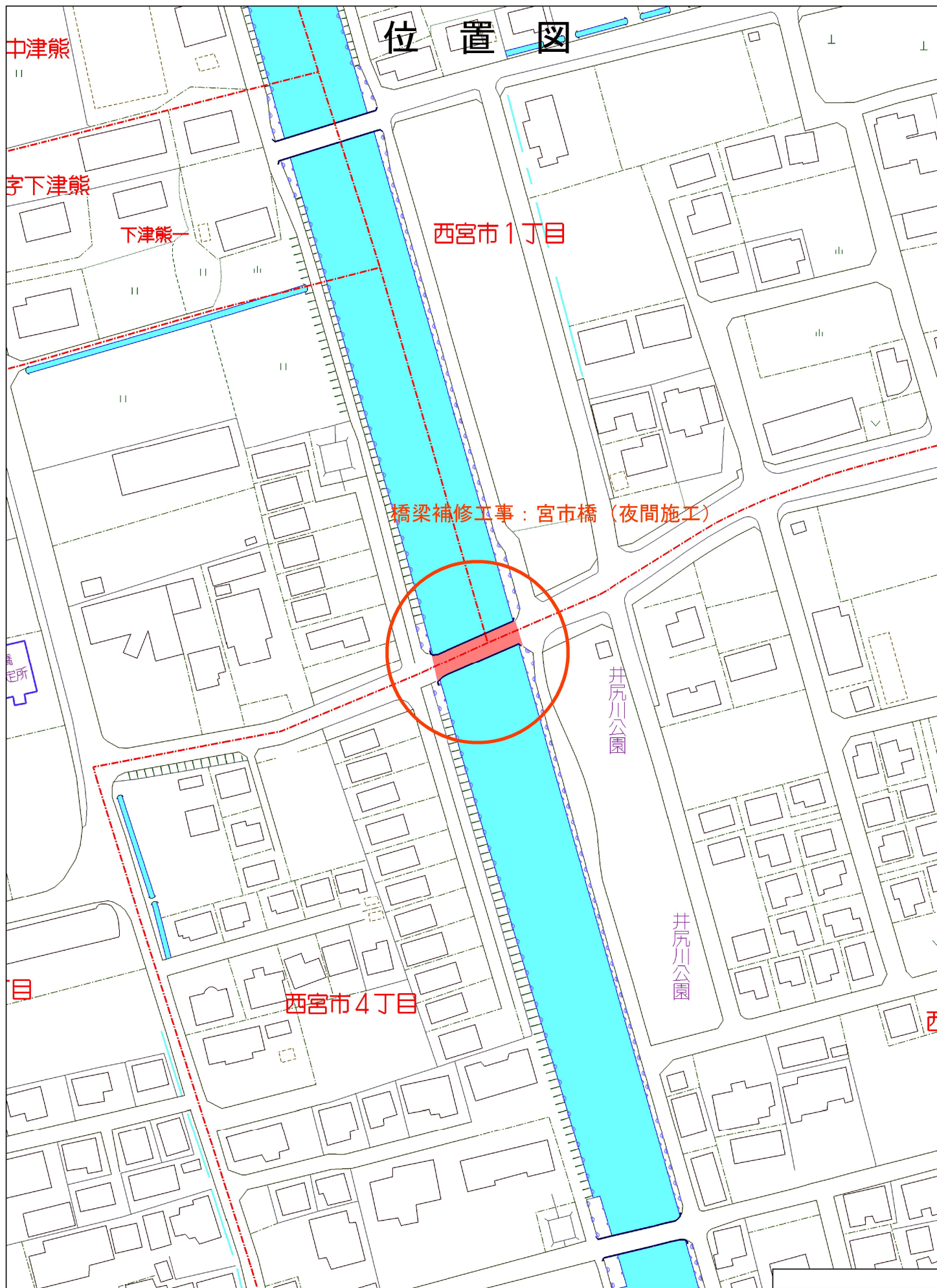




中津熊

下津熊

下津熊一

位置図

西宮市1丁目

橋梁補修工事：宮市橋（夜間施工）

井尻川公園

井尻川公園

西宮市4丁目

位置図

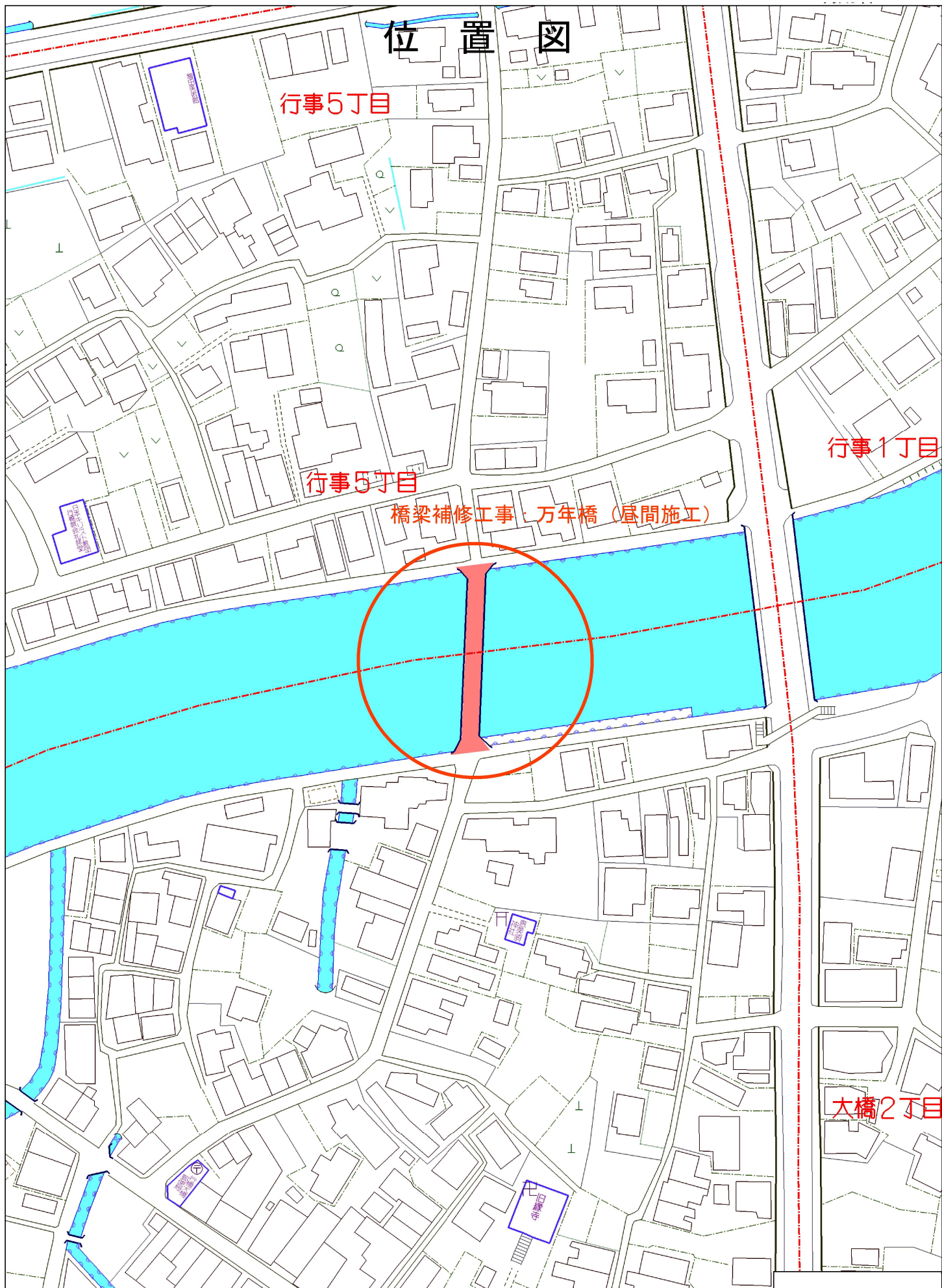
行事5丁目

行事1丁目

行事5丁目

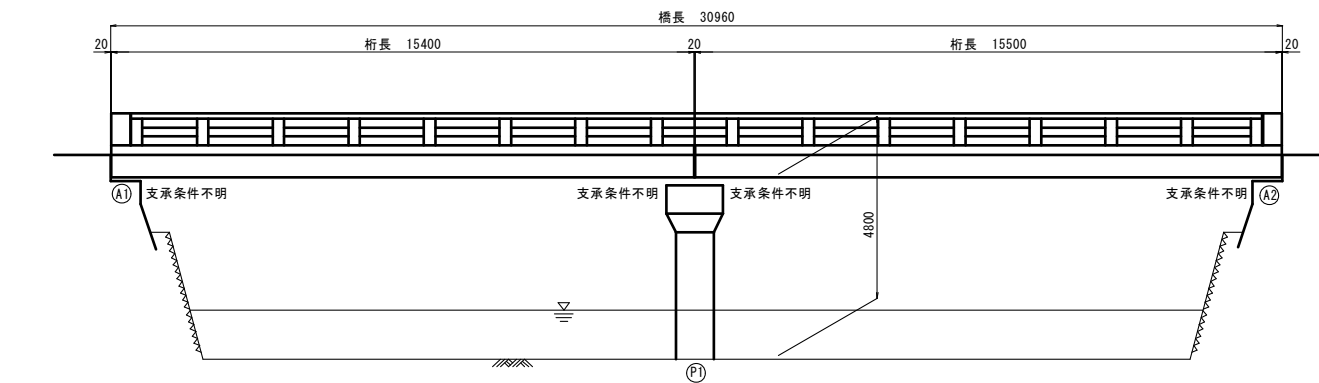
橋梁補修工事：万年橋（昼間施工）

大橋2丁目

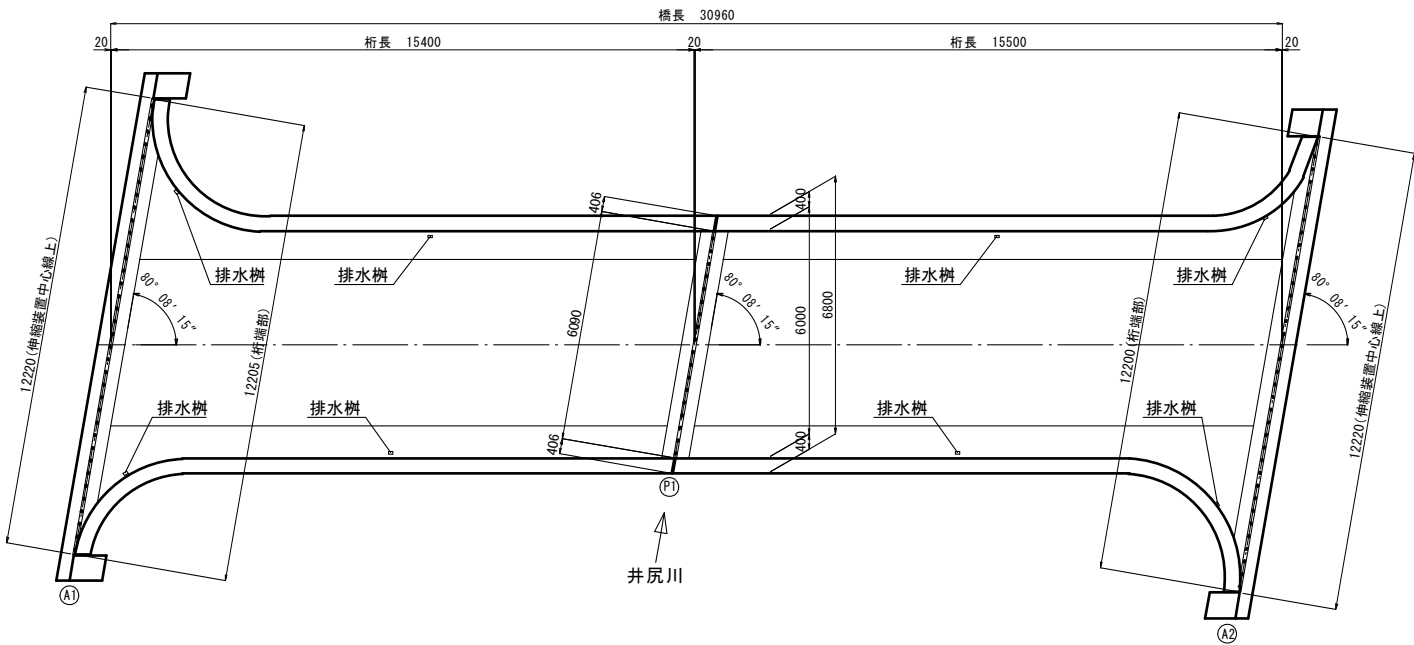


宮市橋 現況一般図

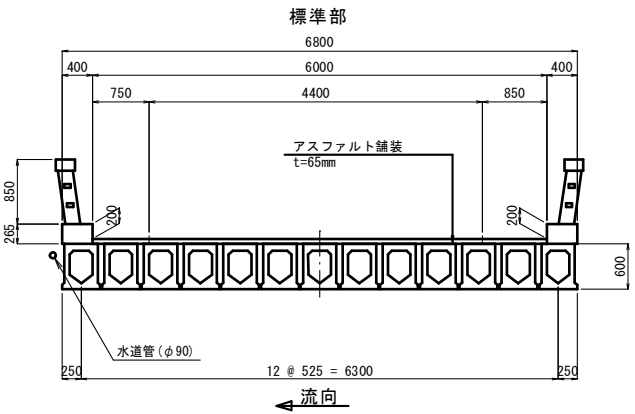
側面図 S=1:100



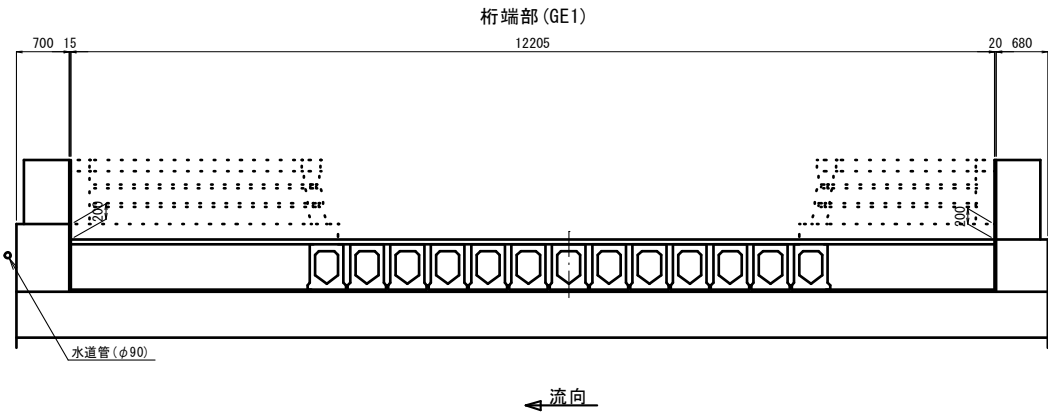
平面図 S=1:100



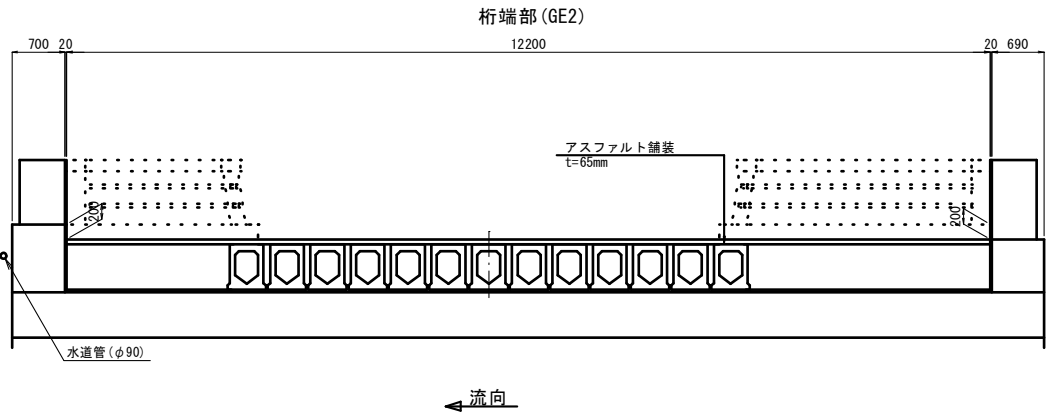
断面図 S=1:50



断面図 S=1:50



断面図 S=1:50



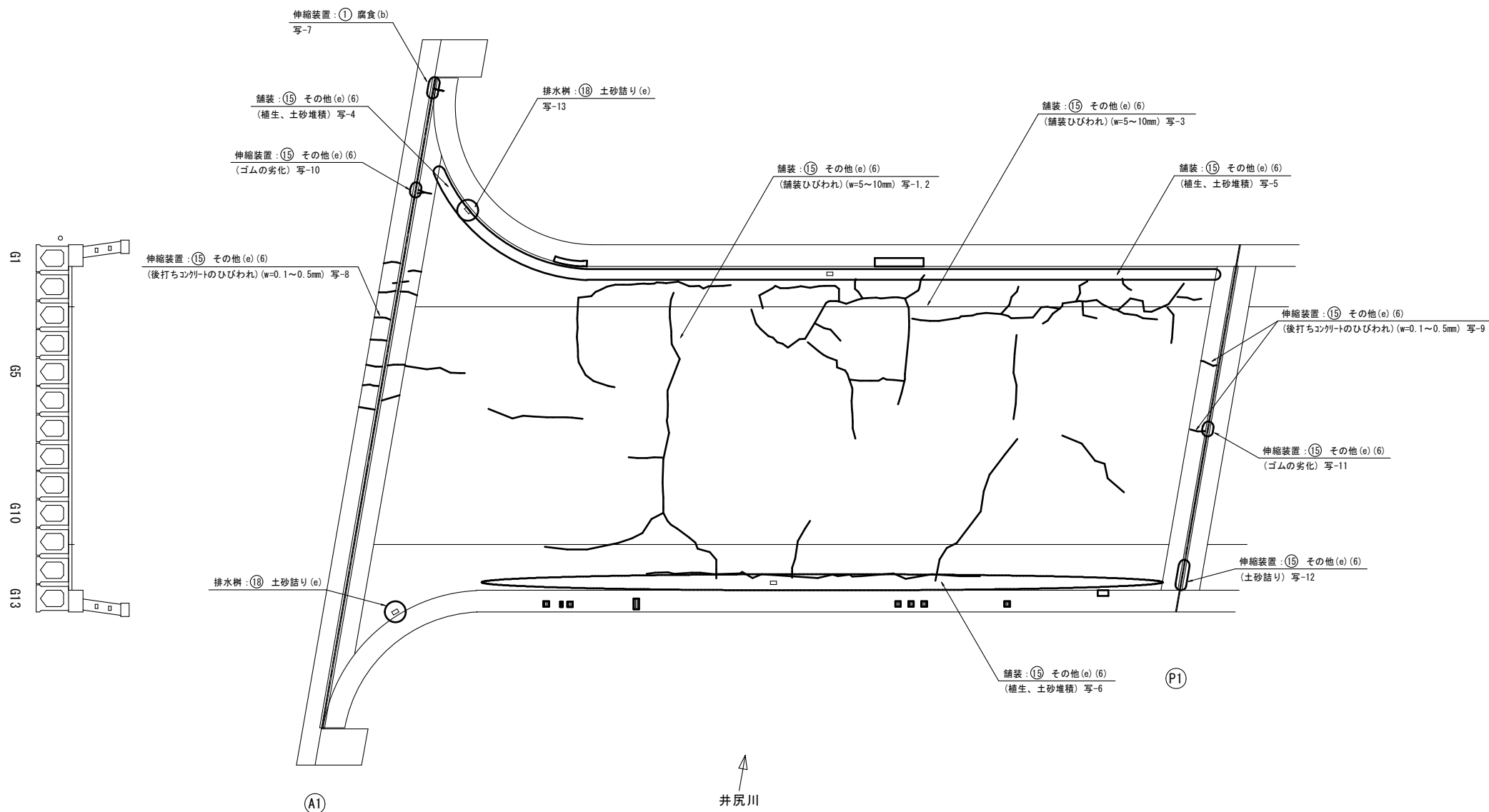
工事年度	令和4年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	西宮市1号線
工事箇所	
図面名	宮市橋 現況一般図
縮尺	図示
図面番号	全葉第号
行橋市 都市整備部 土木課	

宮市橋 損傷図（その１）

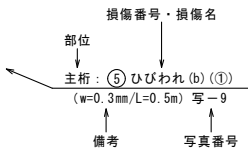
[第１径間]

平 面 図 S=1:50

橋 面 （A 1 ～ P 1）



損傷の種類		表 示
ひびわれ	0.2mm未満	
	0.2~0.5mm未満	
	0.5mm以上	
剥離		
鉄筋露出		
遊離石灰		
豆板空洞		
うき		
漏水		
その他		



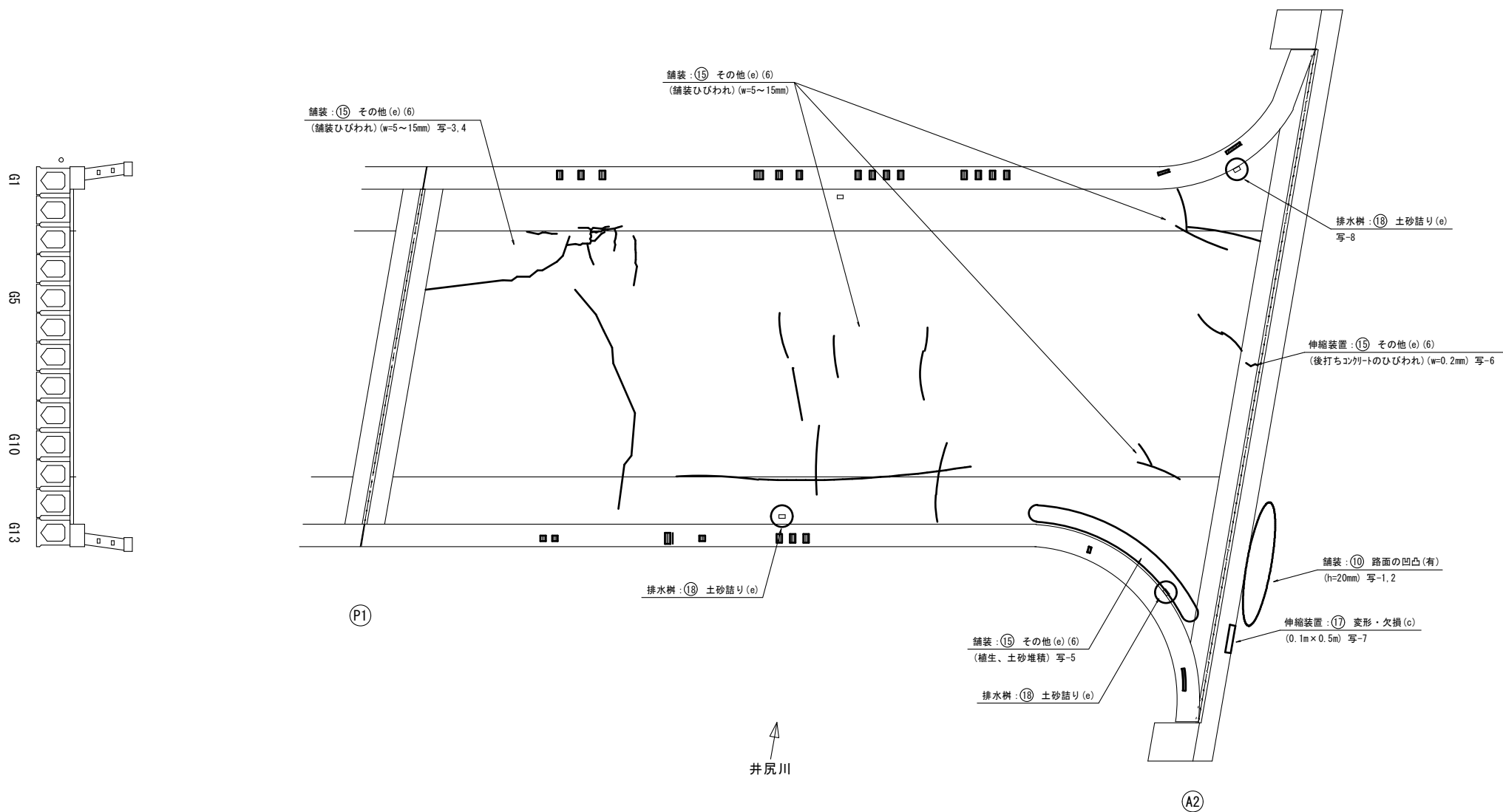
工事年度	令和４年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	西宮市１号線
工事箇所	
図面名	宮市橋 損傷図（その１）
縮尺	図示
図面番号	全 葉 第 号
行橋市 都市整備部 土木課	

宮市橋 損傷図（その2）

[第2径間]

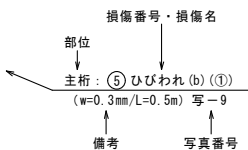
平面図 S=1:50

橋面（P1～A2）



損傷凡例

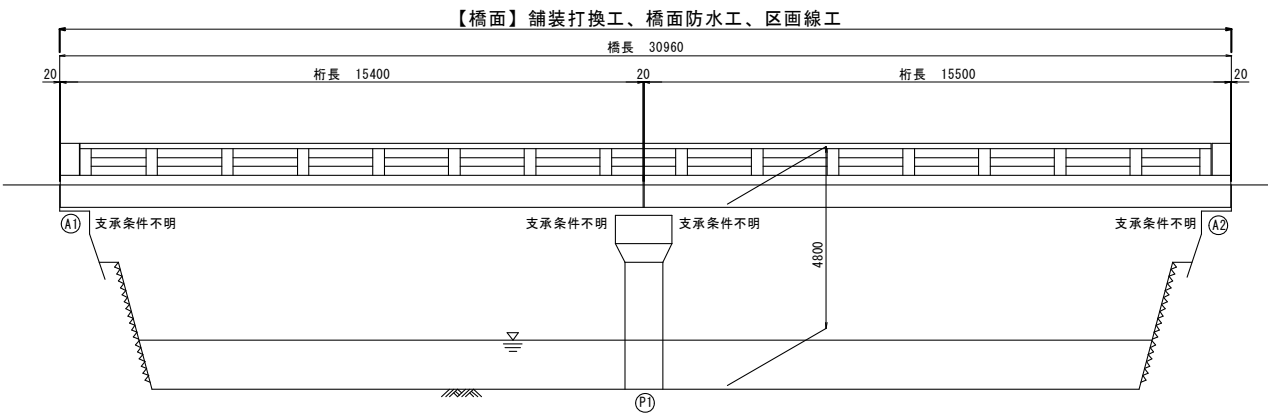
損傷の種類		表示
ひびわれ	0.2mm未満	
	0.2~0.5mm未満	
	0.5mm以上	
剥離		
鉄筋露出		
遊離石灰		
豆板空洞		
うき		
漏水		
その他		



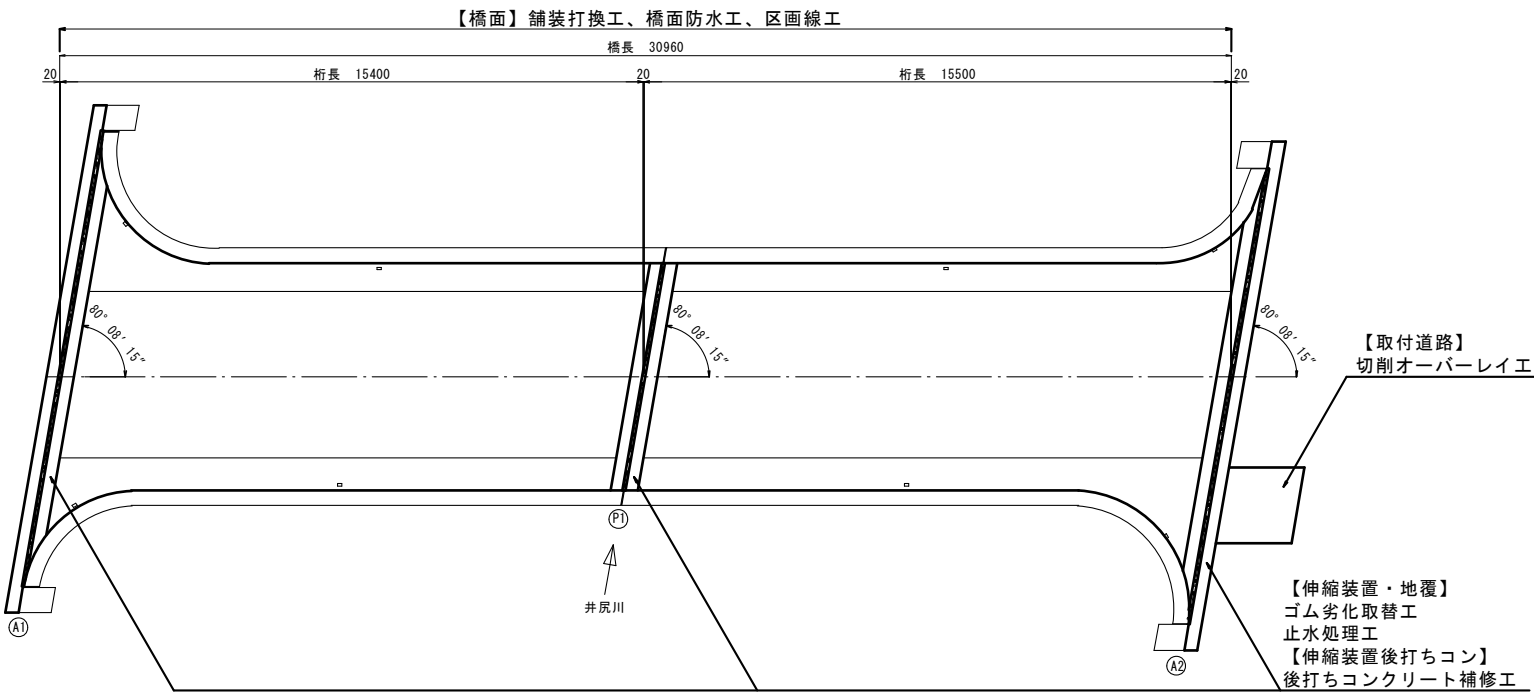
工事年度	令和4年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	西宮市1号線
工事箇所	
図面名	宮市橋 損傷図 (その2)
縮尺	図示
図面番号	全葉第号
行橋市 都市整備部 土木課	

宮市橋 補修一般図

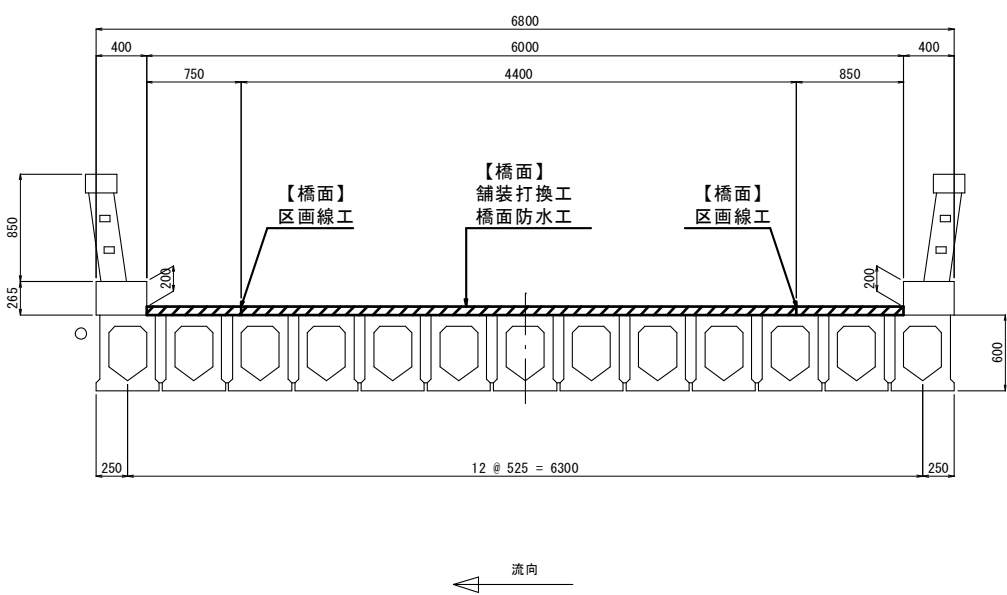
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



断面図 S=1:50



補修項目一覧表

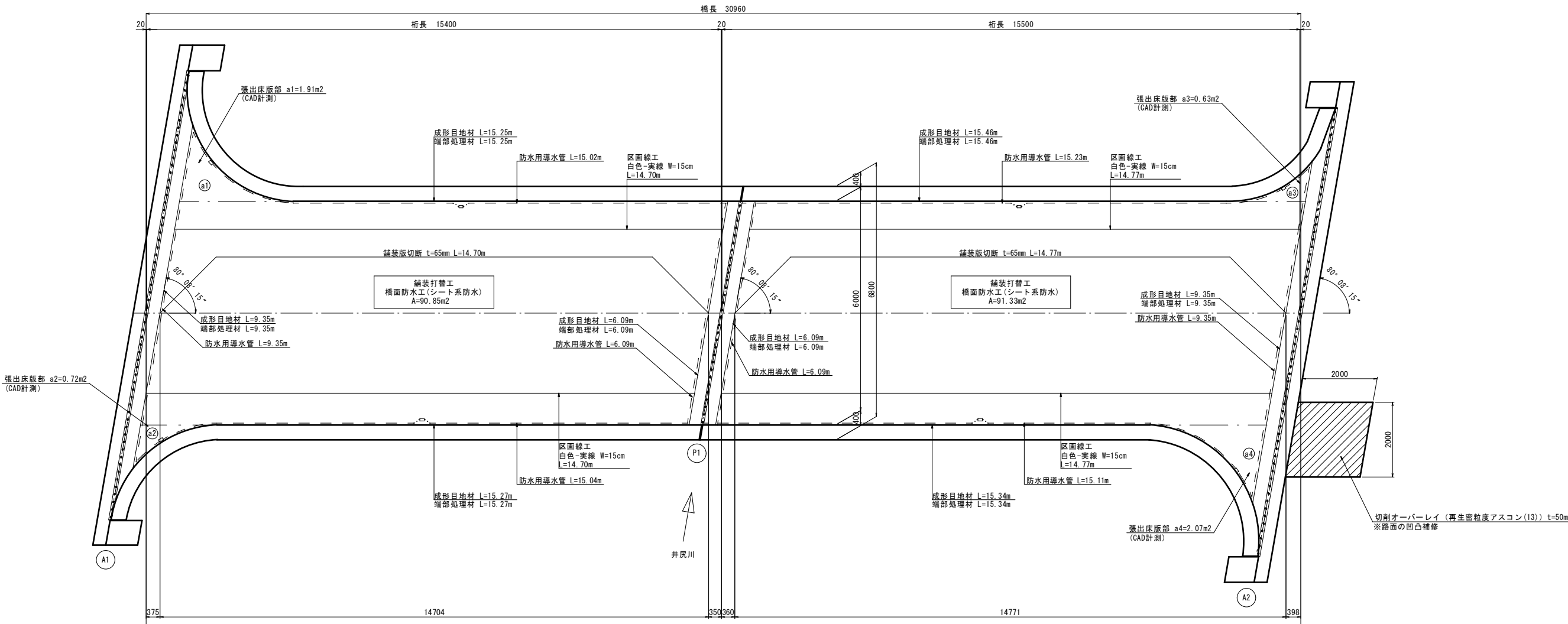
番号	補修項目	仕様	備考
①	舗装打換工	アスファルト舗装	橋面
②	橋面防水工	シート系防水	橋面
③	区画線工		橋面
④	ゴム劣化取替工	ウレタン系樹脂材	伸縮装置
⑤	止水処理工	ウレタン系樹脂材	地覆
⑥	後打ちコンクリート補修工	ポリマーセメントモルタル	伸縮装置後打ちコン
⑦	後打ちコンクリート補修工	水性エポキシ系高浸透型	伸縮装置後打ちコン
⑧	切削オーバーレイ工	アスファルト舗装	取付道路

注記)

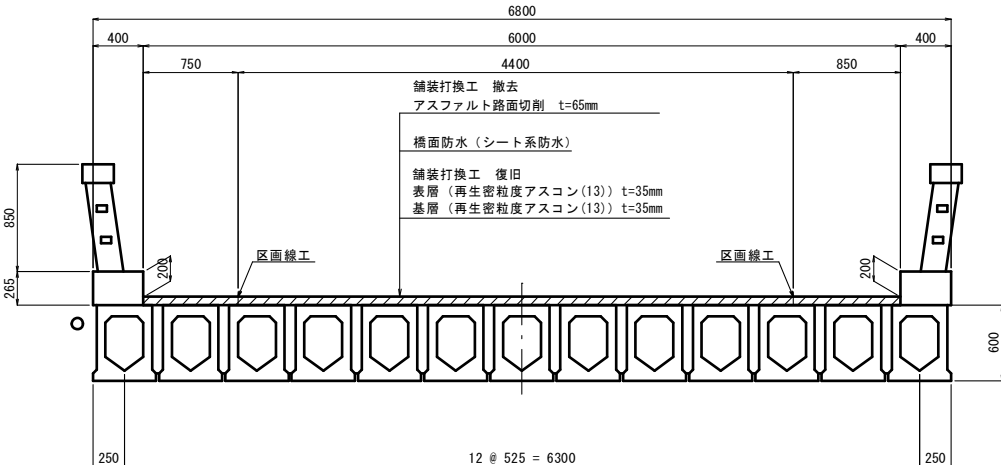
1. 施工前には必ず現況寸法再測を行い、図面寸法補修数量等の精査を行うこと。
2. 排水樹に土砂詰まりが見られる場合は清掃等を行うこと。

工事年度	令和4年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	西宮市1号線
工事箇所	
図面名	宮市橋 補修一般図
縮尺	図示
図面番号	全葉第号
行橋市 都市整備部 土木課	

平面图 S=1:60



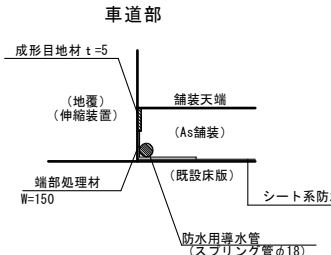
断面図 S=1:30



※舗装の打替により生じる段差の処理については橋梁内で擦り付けを行うこと。

流向

端部処理詳細図 S=1:5



橋面防水工数量表

細別	規格	単 位	数 量	備 考
シート系防水	補修	m2	182.2	
導水管	スプリングφ18	m	91.3	
成形目地材	t=5	m	92.2	
端部処理材	W=150mm	m	92.2	

※防水用導水管は、既設排水樹に接続する事

鋪裝打換工數量

種別	細別・規格	単 位	数 量	備 考
撤去工	舗装版切断 t=65mm	m	29.5	
撤去工	路面切削 t=65mm	m2	182.2	
舗装工	基層・再生密粒度アスコン13mm t=35mm	m2	182.2	
舗装工	表層・再生密粒度アスコン13mm t=35mm	m2	182.2	
区画線工	白色・実線 W=15cm	m	58.9	

取付道路補修工数量表

種別	細別・規格	単位	数量	備考
切削オーバーレイ	表層・再生密粒度アスコン13mm t=50mm	m2	4.0	

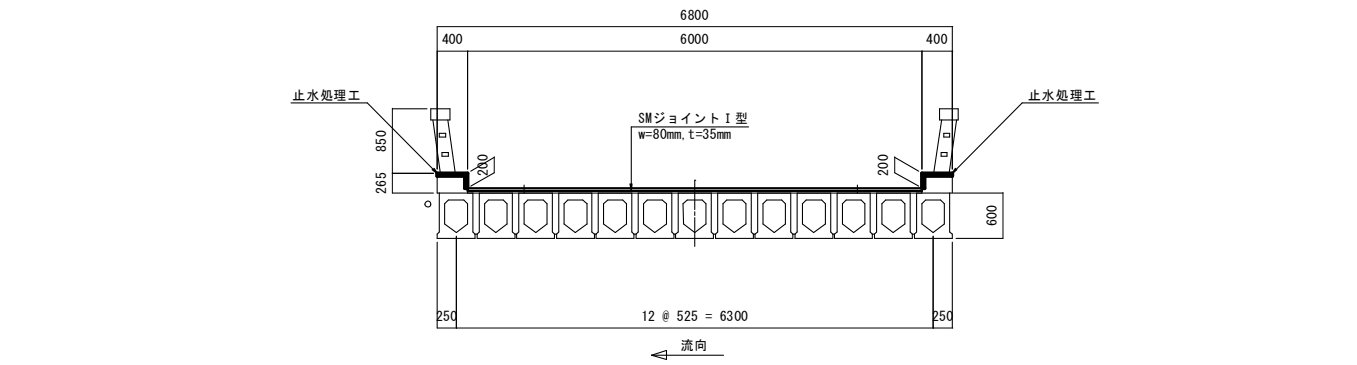
注記

1. 施工前には必ず現況寸法再測を行い、図面寸法補修数量等の精査を行うこと。
2. 施工前に舗装厚調査を行うこと。

工事年度	令和 4 年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	西宮市 1 号線
工事箇所	
図面名	宮市橋 橋面工補修図
縮 尺	図 示
図面番号	全 葉 第 号
行橋市 都市整備部 土木課	

断面図 S=1:50

橋長 30960



S=1 : 4

桁端部 (GE1)

700 15 12205 20 680

SMジョイント I 型
w=90mm, t=35mm

水道管 (φ 90)

止水処理工

流向

止水処理工

700 20 12200 20 690

SMジョイントI型
w=95mm, t=35mm

水道管 (φ90)

止水処理工

止水処理工

流向

S=1:2

Figure 1: Cross-section diagram of the SM joint I type. The diagram shows a cross-section of a joint with a width of 20 mm and a height of 35 mm. The joint is composed of a central core (バックアップ材) and a surrounding layer (プライマー塗布). The core has a width of 15 mm. The joint is labeled 'SMジョイント I 型'.

名 称	品 名	単 位	数 量				備 考
			A1	P1	A2	合 計	
SMジョイントI型	施工延長	m	12.22	-	-	12.22	施工幅90mm 施工厚35mm
	SMシール材(ポリブタジエン系樹脂)	l	42.71	-	-	42.71	参考使用量 (/10m) : 34.95 l
SMジョイントI型	施工延長	m	-	6.09	-	6.09	施工幅80mm 施工厚35mm
	SMシール材(ポリブタジエン系樹脂)	l	-	18.92	-	18.92	参考使用量 (/10m) : 31.07 l
SMジョイントI型	施工延長	m	-	-	12.22	12.22	施工幅95mm 施工厚35mm
	SMシール材(ポリブタジエン系樹脂)	l	-	-	45.08	45.08	参考使用量 (/10m) : 36.89 l
プライマー	専用プライマー	m ²	128	64	128	320	参考使用量 (/10m) : 105m ²
ボンドブレイカー		m	12.22	6.09	12.22	30.53	

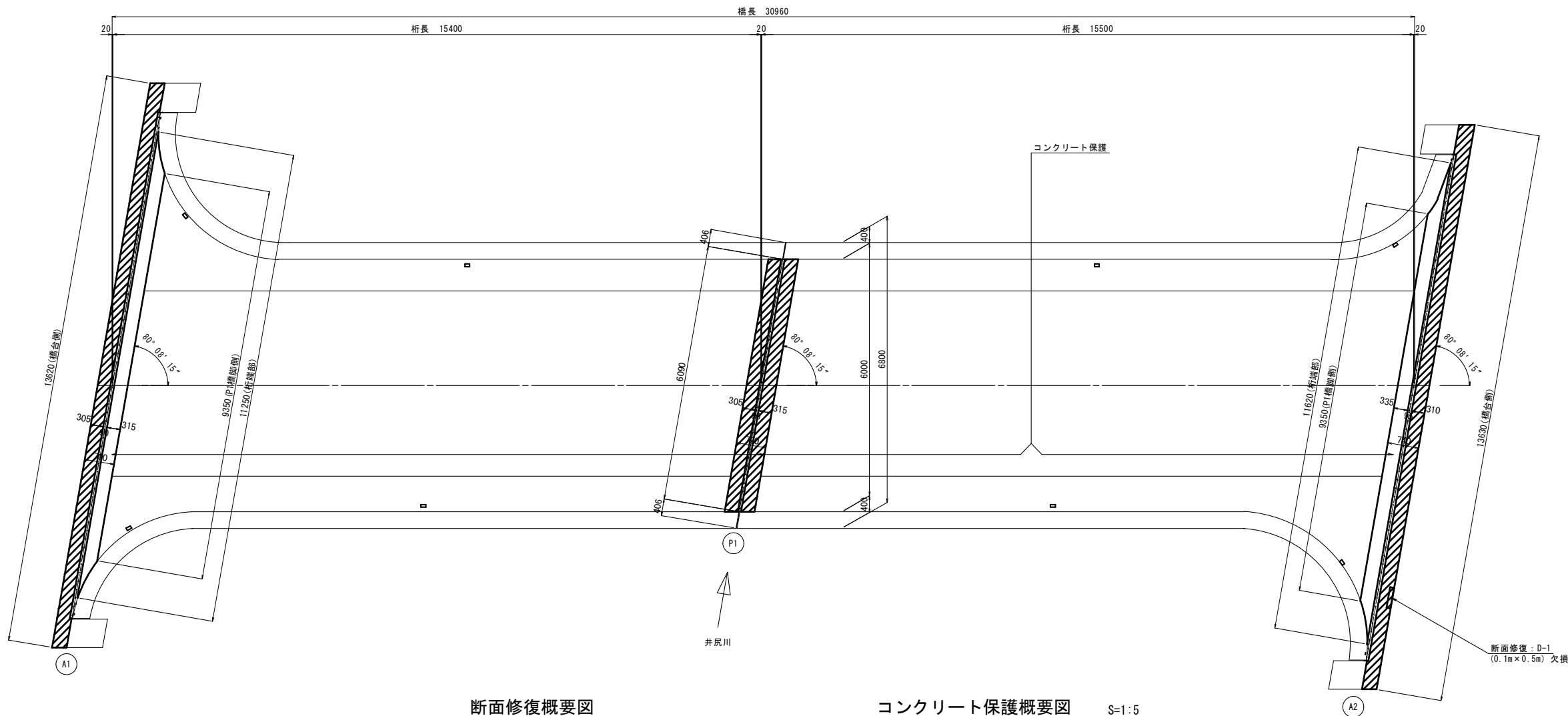
名 称	品 名	単 位	数 量				備 考
			A1	P1	A2	合 計	
SMジョイントI型	施工延長	m	0.63	1.21	1.19	3.03	施工幅20mm 施工厚35mm
	SMシール材(ポリブタジエン系樹脂)	l	0.49	0.94	0.92	2.35	参考使用量 (/10m) : 7.77 l
SMジョイントI型	施工延長	m	0.57	-	-	0.57	施工幅15mm 施工厚35mm
	SMシール材(ポリブタジエン系樹脂)	l	0.33	-	-	0.33	参考使用量 (/10m) : 5.83 l
プライマー	専用プライマー	ml	13	13	12	38	参考使用量 (/10m) : 105ml
バックアップ材	バックアップ材	m	1.20	1.21	1.19	3.60	

工事年度	令和４年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	西宮市１号線
工事箇所	
図面名	宮市橋 伸縮装置図（その１）（参考図）
縮尺	図示
図面番号	全葉第号
行橋市 都市整備部 土木課	

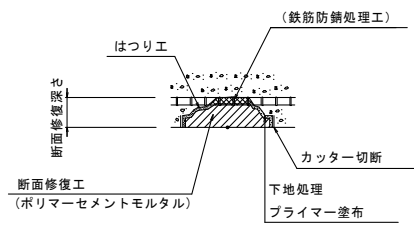
宮市橋 伸縮装置図（その2）
後打ちコンクリート補修工

参考図

平面図 S=1:60

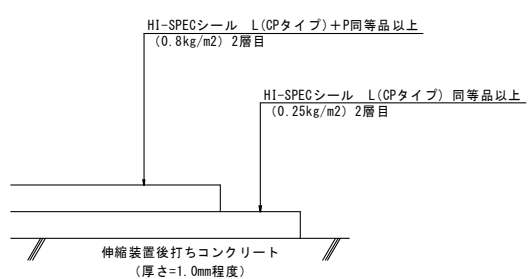


断面修復概要図



- 注意事項
- 劣化、不良コンクリートのはつりは、健全部に損傷を与えないよう周囲に深さ1cm程度コンクリートカッターにより切断目地を入れ、入念に施工すること。
 - はつり後に鉄筋が露出した場合は、鉄筋防錆処理を行うこと。
 - 鉄筋周辺の不安定なコンクリート及びびうき箇所は除去すること。
 - ポリマーセメントモルタルを重ね塗りする場合、使用材料の施工方法に従い、接合面が分離しないようにすること。

コンクリート保護概要図 S=1:5



- 注記
- 施工前には必ず現況寸法再測を行い、図面寸法補修数量等の精査を行うこと。

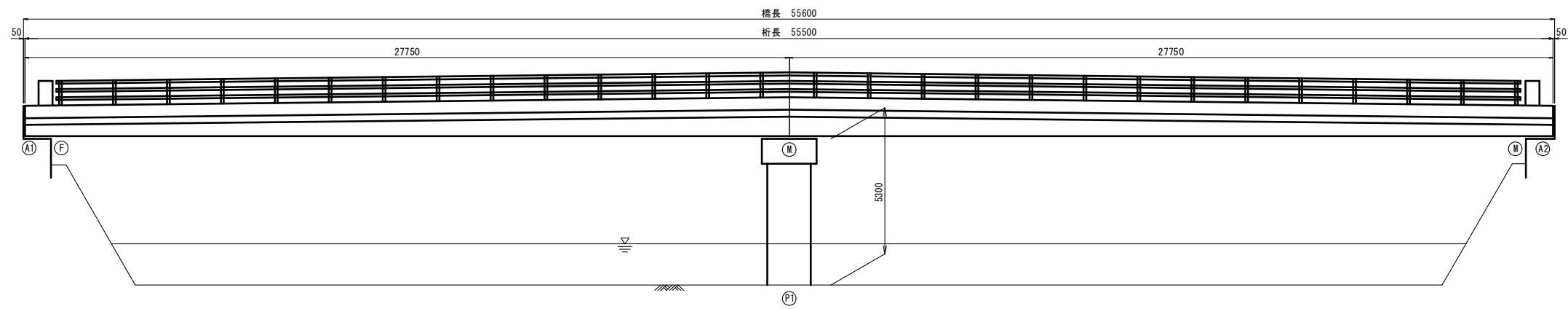
後打ちコンクリート補修工数量表

細別	規格	単位	数量	備考
断面修復（左官工法）	ポリマーセメントモルタル	m3	0.0015	t=30mmを想定
コンクリート保護	水性エポキシ系高浸透型	m2	18.9	

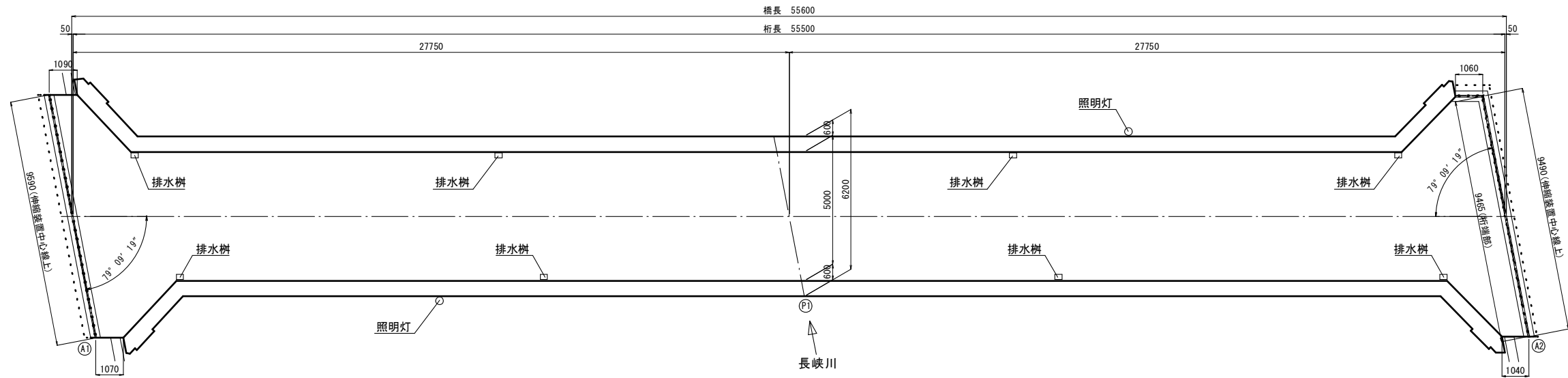
工事年度	令和4年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	西宮市1号線
工事箇所	
図面名	宮市橋 伸縮装置図（その2）（参考図）
縮尺	図示
図面番号	全葉第号
行橋市 都市整備部 土木課	

万年橋 現況一般図

側面図 S=1:100

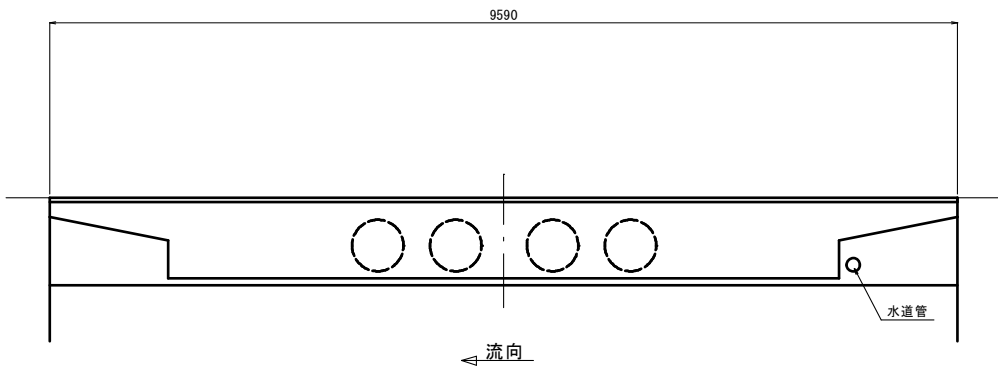


平面図 S=1:100



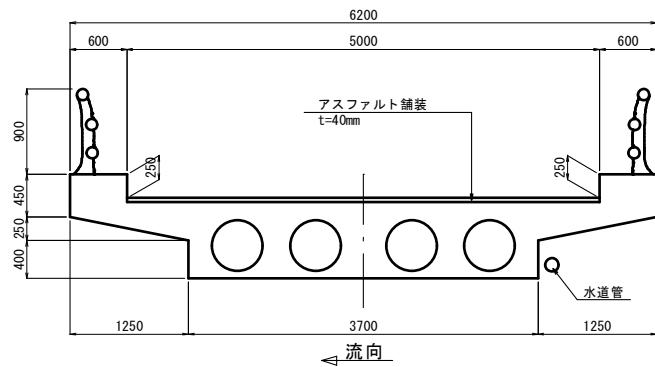
断面図 S=1:40

桁端部 (GE1)



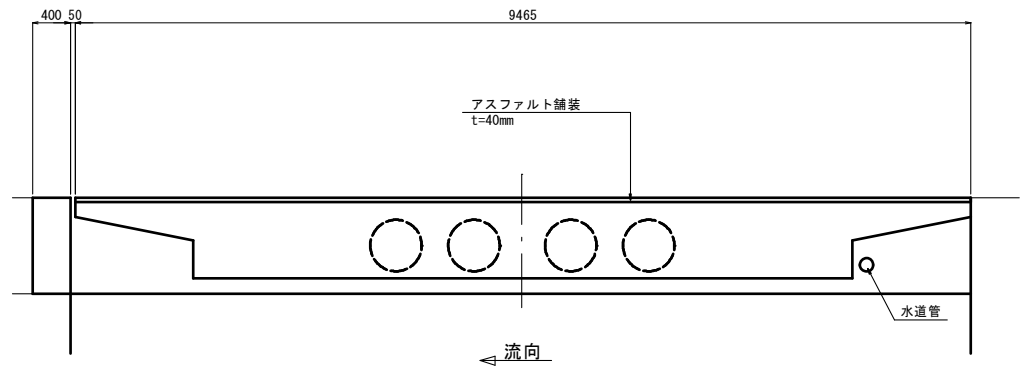
断面図 S=1:40

標準部



断面図 S=1:40

桁端部 (GE2)



工事年度	令和 4 年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	行事 5 丁目・門樋線
工事箇所	
図面名	万年橋 現況一般図
縮尺	図示
図面番号	全 葉 第 号
行橋市 都市整備部 土木課	

万年橋 損傷図（その１）

[第 1 径間]

平面图 S=1:50

橋 面 (A 1 ~ P 1)

損傷の種別		表 示
ひびわれ	0.2mm未満	
	0.2～0.5mm未満	
	0.5mm以上	
剥 離		
鉄 筋 露 出		
遊 離 石 灰		
豆 板・空 洞		
う き		
漏 る 水		
そ の 他		

損傷番号・損傷名

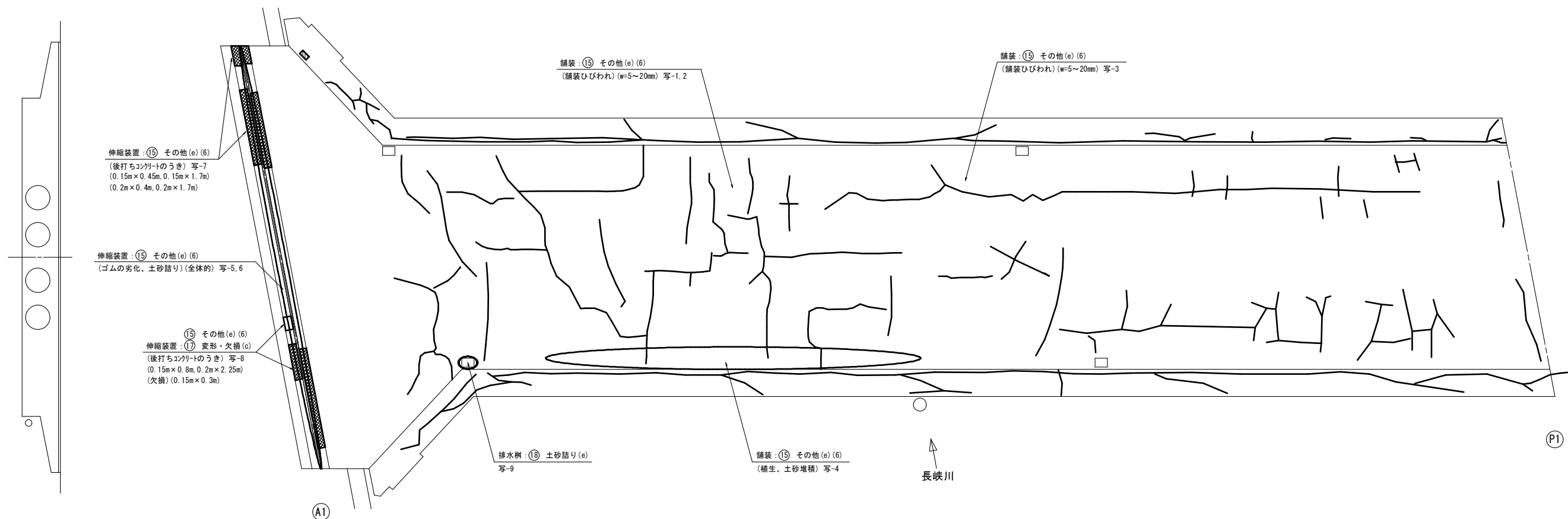
部位

主桁: (5) ひびわれ (b) (①)

(w=0.3mm/L=0.5m) 写-9

備考

写真番号



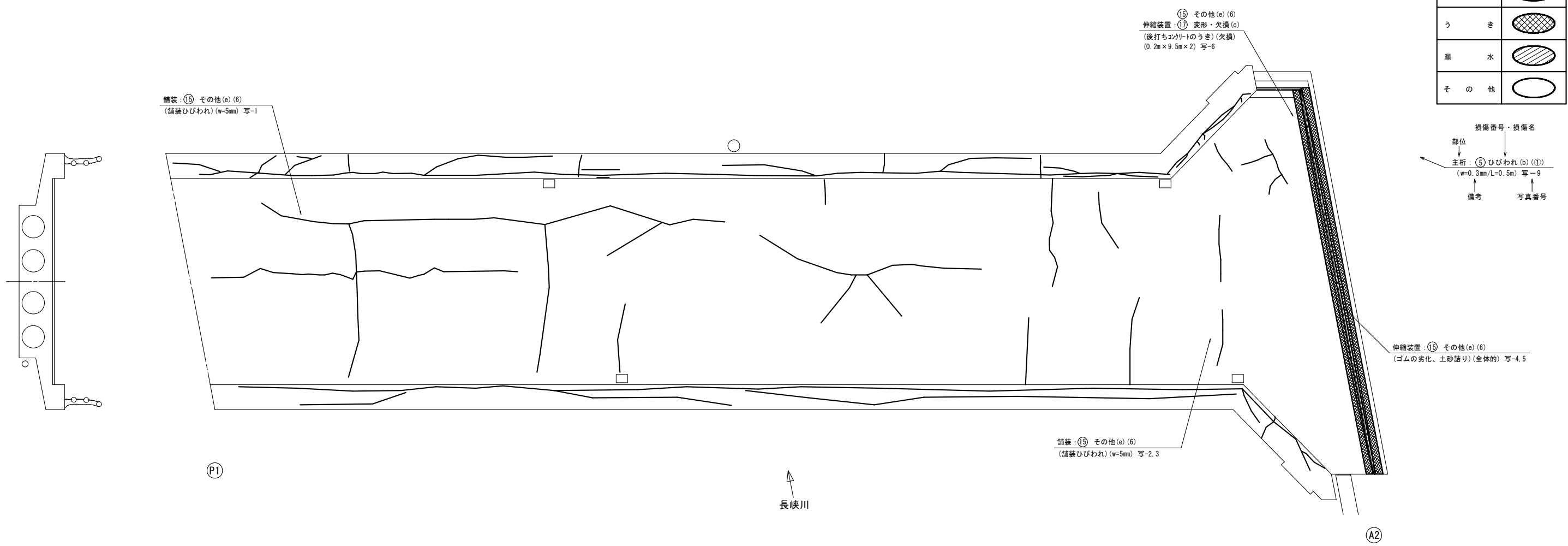
工事年度	令和4年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	行事5丁目・門樋線
工事箇所	
図面名	万年橋 損傷図（その1）
縮尺	図示
図面番号	全 葉 第 号
行橋市 都市整備部 土木課	

万年橋 損傷図（その5）

[第2径間]

平面図 S=1:50

橋面（P1～A2）



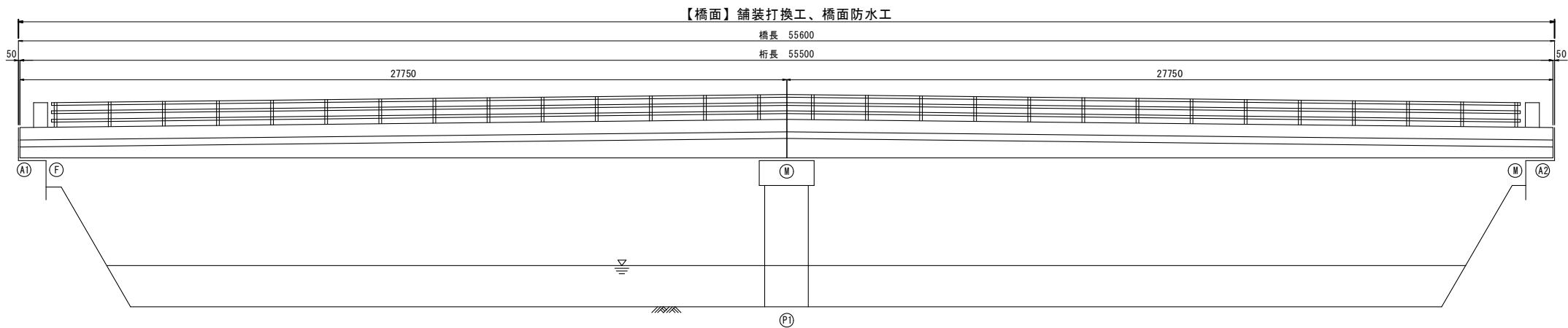
損傷凡例		表 示
損傷の種類		
ひびわれ	0.2mm未満	
	0.2～0.5mm未満	
	0.5mm以上	
剥離		
鉄筋露出		
遊離石灰		
豆板・空洞		
うき		
漏水		
その他		

損傷番号・損傷名
部位
主桁: (5) ひびわれ (b) ((1))
(w=0.3mm/L=0.5m) 写-9
備考 写真番号

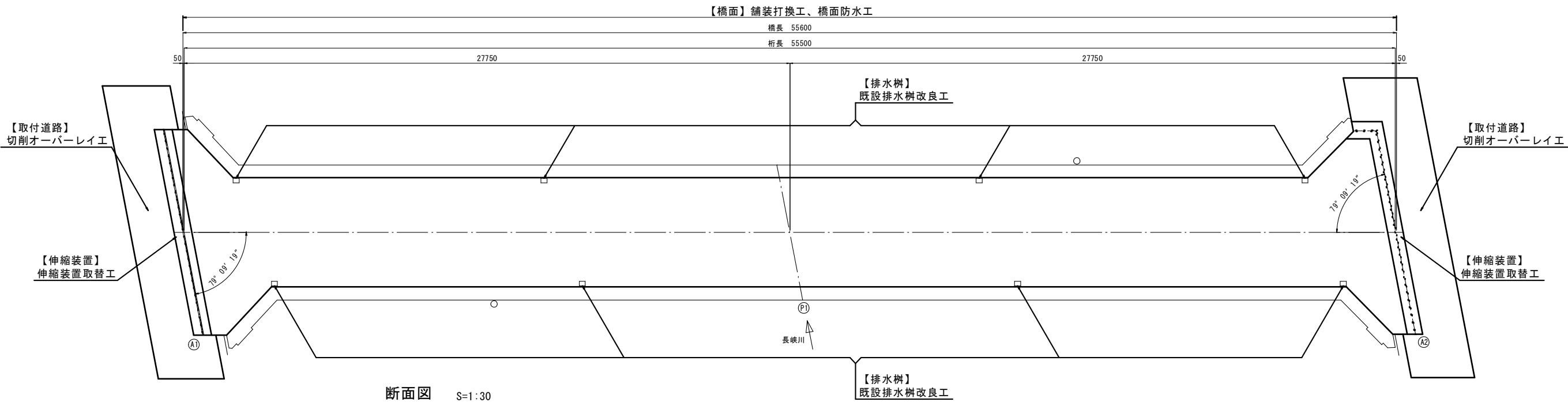
工事年度	令和4年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	行事5丁目・門樋線
工事箇所	
図面名	万年橋 損傷図（その5）
縮尺	図示
図面番号	全 葉 第 号
行橋市 都市整備部 土木課	

万年橋 補修一般図

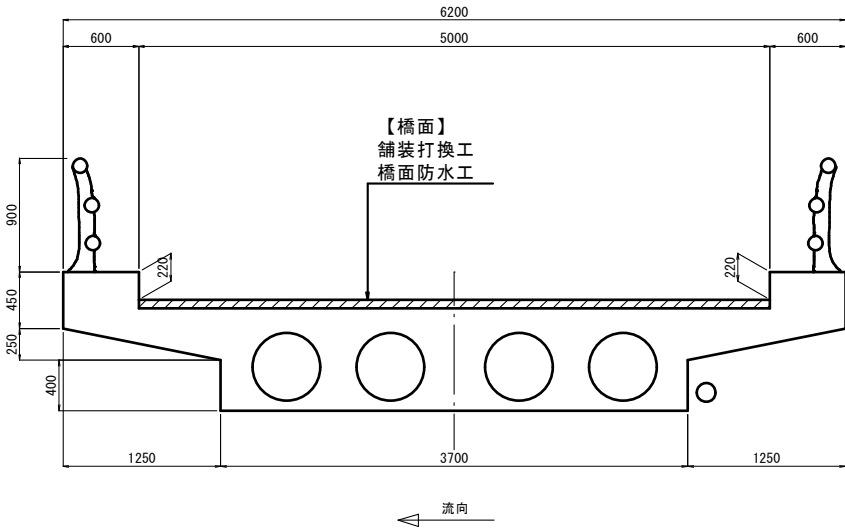
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



断面図 S=1:30



補修項目一覧表

番号	補修項目	仕様	備考
①	舗装打換工	アスファルト舗装	橋面
②	橋面防水工	シート系防水	橋面
③	伸縮装置取替工	荷重支持型 ゴムジョイント	伸縮装置
④	既設排水樹改良工		排水樹
⑤	切削オーバーレイ工	アスファルト舗装	取付道路

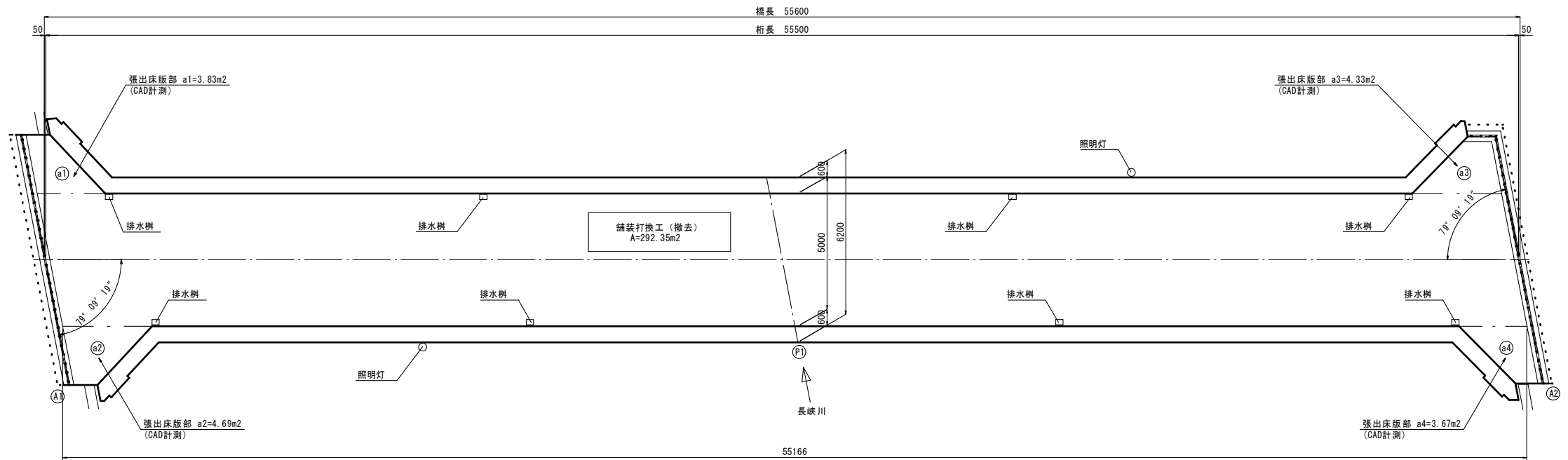
注記)
1. 施工前には必ず現況寸法再測を行い、図面寸法
補修数量等の精査を行うこと。

工事年度	令和4年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	行事5丁目・門樋線
工事箇所	
図面名	万年橋 補修一般図
縮尺	図示
図面番号	全葉第号
行橋市 都市整備部 土木課	

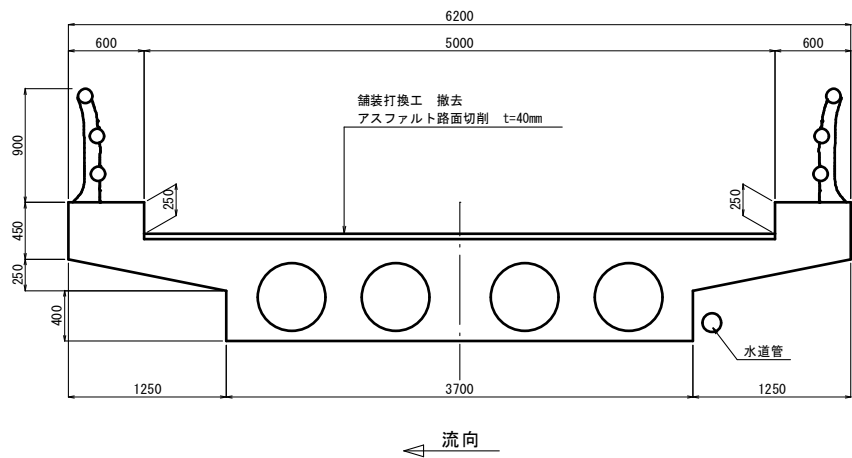
万年橋 橋面工補修図（その１）

舗装打換工（撤去）

平面図 S=1:100



断面図 S=1:30



舗装打換工（撤去）数量表

種別	細別・規格	単位	数量	備考
撤去工	路面切削 t=40mm	m2	292.4	

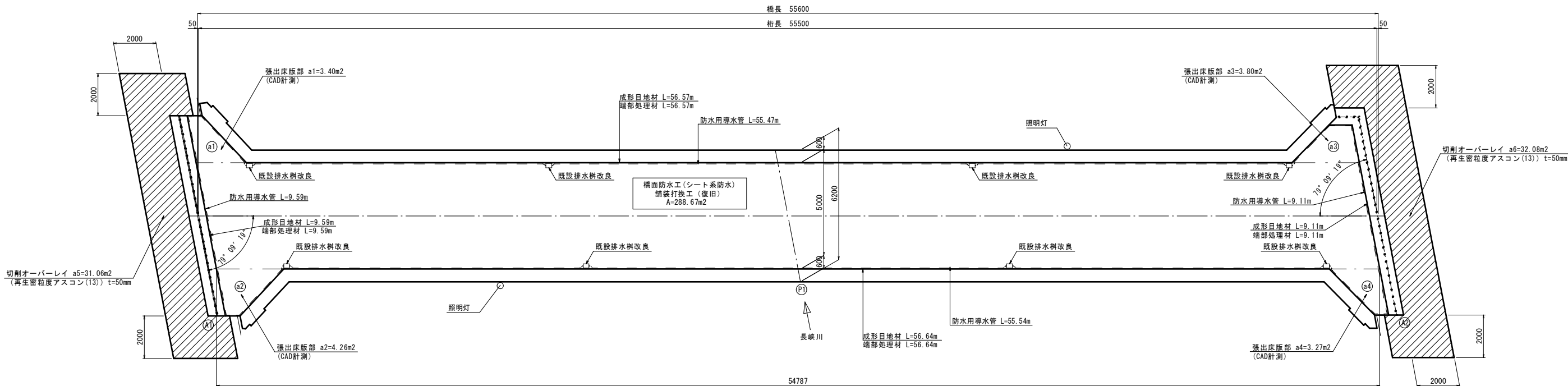
- 注記)
1. 施工前には必ず現況寸法再測を行い、図面寸法補修数量等の精査を行うこと。
 2. 施工前に舗装厚調査を行うこと。

工事年度	令和４年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	行事５丁目・門樋線
工事箇所	
図面名	万年橋 橋面工補修図（その１）
縮尺	図示
図面番号	全葉第号
行橋市 都市整備部 土木課	

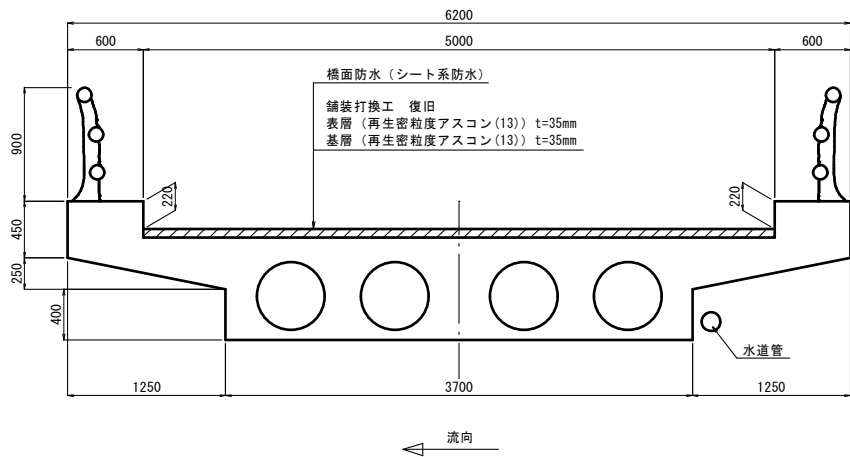
万年橋 橋面工補修図（その2）

橋面防水工・舗装打換工（復旧）・取付道路補修工

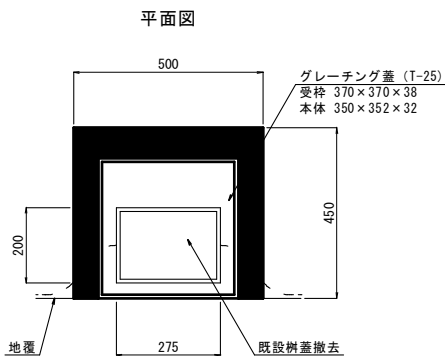
平面図 S=1:100



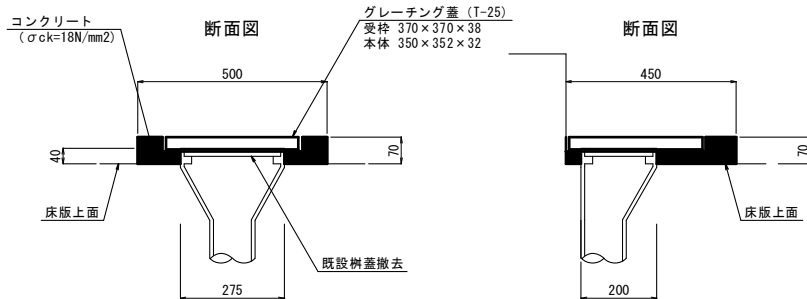
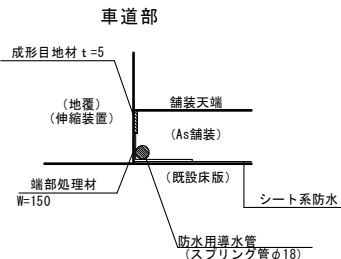
断面図 S=1:30



既設排水樹改良図 S=1:10



端部処理詳細図 S=1:5



※ 既設排水樹構造は平面形状以外想定である。

橋面防水工数量表

細別	規格	単位	数量	備考
シート系防水	補修	m2	288.7	
導水管	スプリングφ18	m	129.7	
成形目地材	t=5	m	131.9	
端部処理材	W=150mm	m	131.9	

※防水用導水管は、既設排水樹に接続する事。

舗装打換工（復旧）数量表

種別	細別・規格	単位	数量	備考
舗装工	基層・再生密粒度アスコン13mm t=35mm	m2	288.7	
舗装工	表層・再生密粒度アスコン13mm t=35mm	m2	288.7	

既設排水樹改良工数量表

種別	細別・規格	単位	数量	備考
既設樹蓋撤去		枚	8	
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.07	
型枠		m2	0.78	
グレーチング蓋	T-25 250×250用	組	8	

取付道路補修工数量表

種別	細別・規格	単位	数量	備考
切削オーバーレイ工	表層・再生密粒度アスコン13mm t=50mm	m2	63.1	

注記)
1. 施工前には必ず現況寸法再測を行い、図面寸法補修数量等の精査を行うこと。

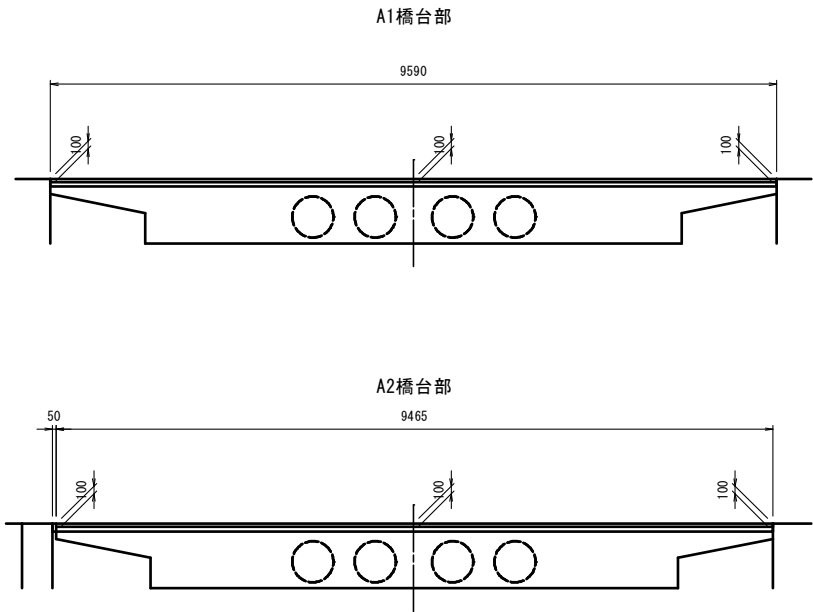
工事年度	令和4年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	行事5丁目・門樋線
工事箇所	
図面名	万年橋 橋面工補修図（その2）
縮尺	図示
図面番号	全葉第号
行橋市 都市整備部 土木課	

万年橋 伸縮装置図

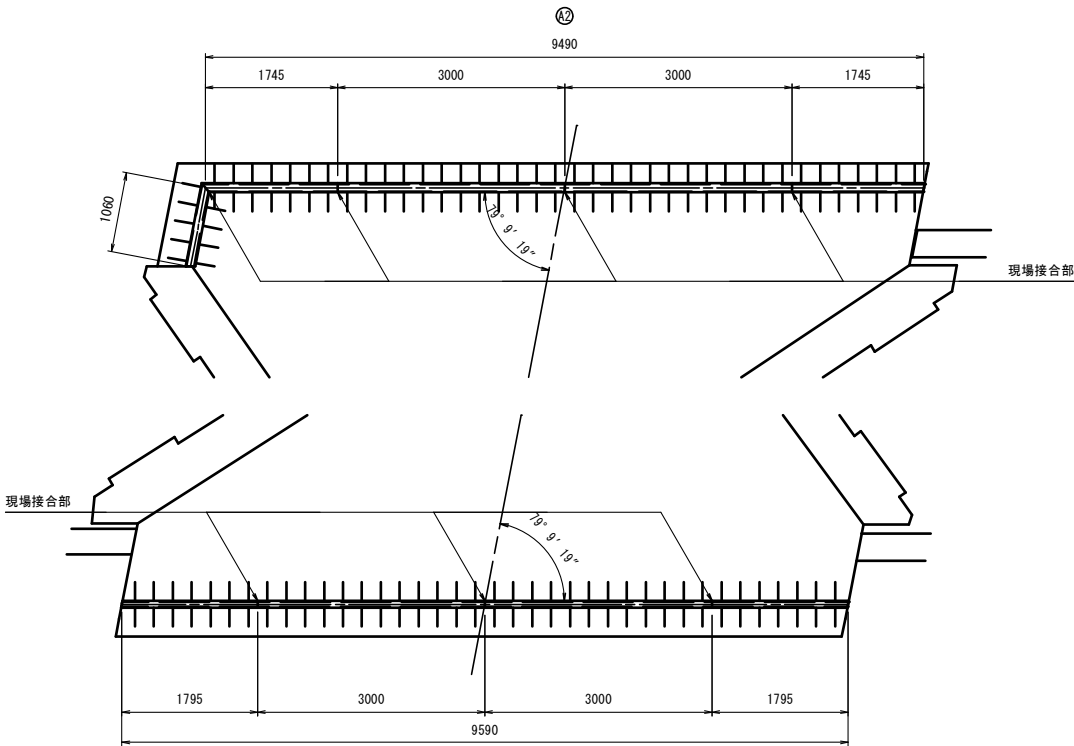
伸縮装置取替工

参考図

断面図 S=1:50

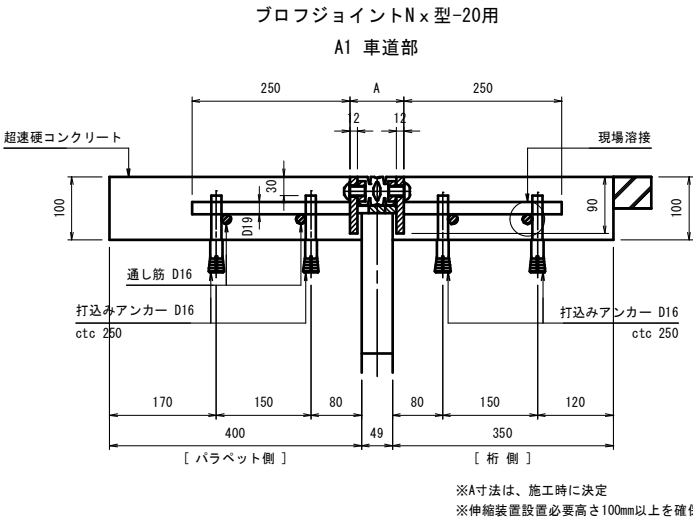


平面図 S= 1:50

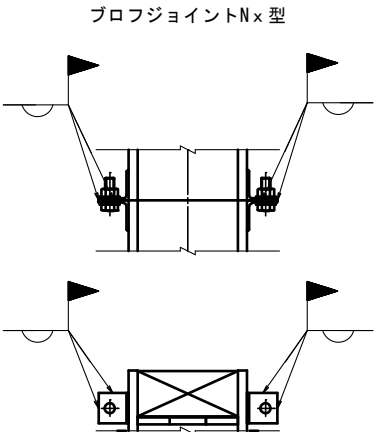


※伸縮継手長は目地中心での長さを示す
※現場接合部は、パッキンに接着剤を塗布し接合すること
また、指定範囲に溶接を施すこと

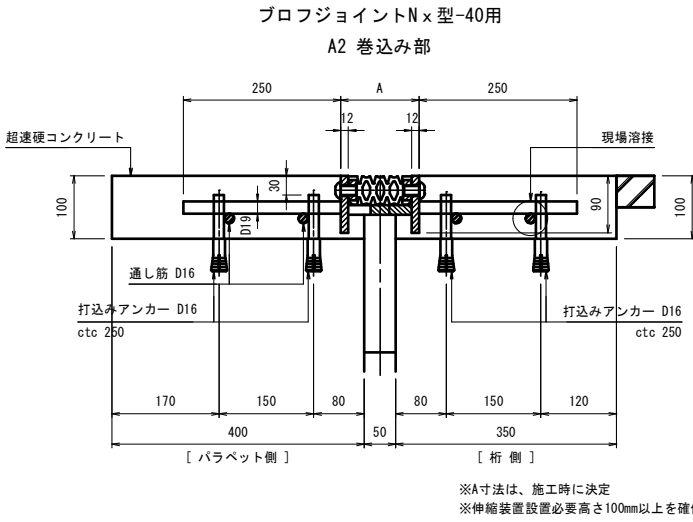
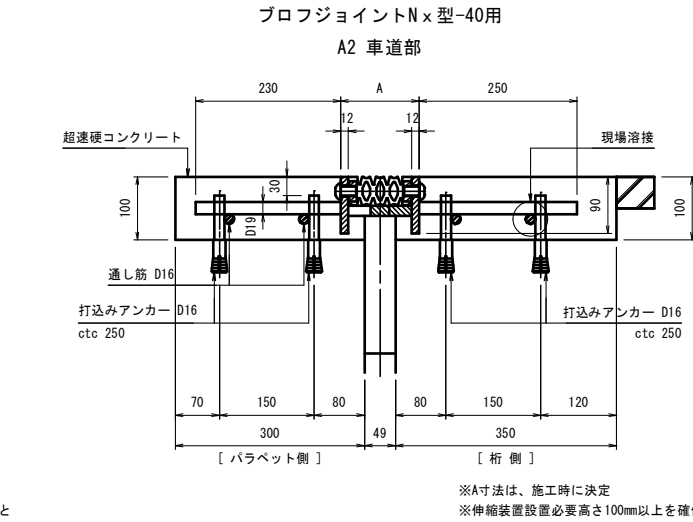
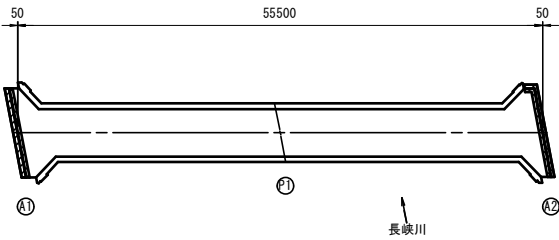
伸縮継手断面図 S=1:6



現場接合部詳細



配置図 S= 1:400



注記)
1. 施工前には必ず現況寸法再測を行い、図面寸法補修数量等の精査を行うこと。
2. 路面、路面高が現況路面高+30mmとなる。伸縮装置の取替は、路面高の変更を考慮して行うこと。
施工に先立ち、現況寸法の確認を行うこと。
打込みアンカーは確実に主桁(床版)へ打込むこと。

名 称	材 質	単 位	数 量			備 考
			A1部	A2部	合 計	
プロフジョイントN x 型-20用	SS400 合成ゴム SD345	m	9.590		9.590	車道用
プロフジョイントN x 型-40用	SS400 合成ゴム SD345	m		10.550	10.550	車道用
打込みアンカー	D16	本	156	168	324	上部工・下部工
通し筋	D16x9590	本	4		4	上部工・下部工
〃	D16x9490	本		4	4	〃
〃	D16x1060	本		4	4	〃
超速硬コンクリート		m ³	0.719	0.695	1.414	
N x 型用接着剤		式	1		1	20用
〃		式		1	1	40用

工事年度	令和4年度
事業名	橋梁補修工事
道路名	行事5丁目・門樋線
工事箇所	
図面名	万年橋 伸縮装置図 (参考図)
縮 尺	図 示
図面番号	全 葉 第 号
行橋市 都市整備部 土木課	